就労継続支援B型
利用手続きの安心ロードマップ



NotebookLM

「手続きが難しそうで不安…」





結論：手続きは「一気に」ではなく「順番に」が正解です。

NotebookLM

利用開始までの5つのステップ

1. 事業所見学・体験



2. 相談支援機関・
市町村窓口へ相談



3. 受給者証申請



4. 利用計画作成



5. 契約・利用開始

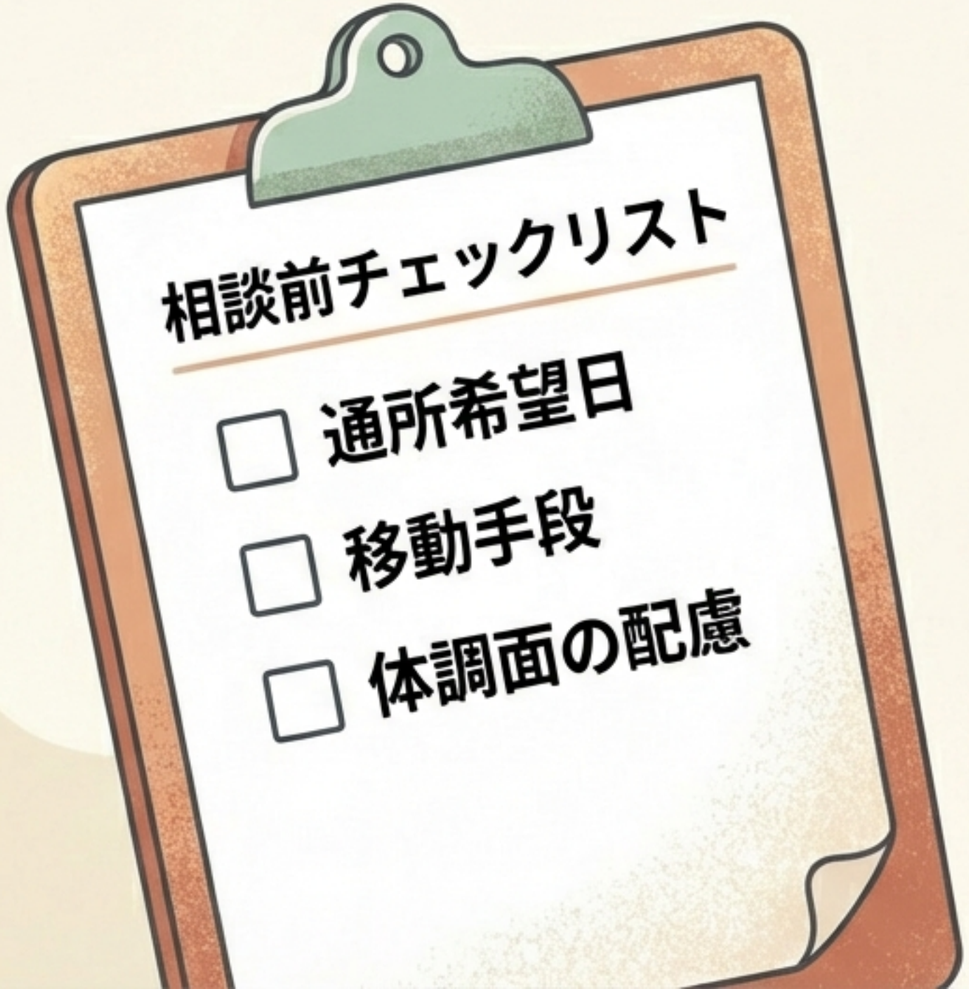


※地域によって手順が前後することがあるため、早めの確認が安心です

NotebookLM

相談をスムーズにする「見学前の準備」

事前にメモしておくと、相談が一気に具体化します。





家族や支援者と情報を
共有しておくと安心です

NotebookLM

実践メモ：最初の14日間（1〜3日目）

やることを分解すれば、気持ちは劇的に軽くなります。



必要書類を一覧化し、手元にあるもの・ないものを分ける。

共有メモ
- そろった書類: [名称]
- 未取得書類: [取得先と予定日]
- 不明点: [誰に確認するか]

1〜3日目 | 4〜7日目 | 8〜14日目

NotebookLM

実践メモ：最初の14日間（4〜7日目）

連絡と日程調整に集中する期間です。



相談支援・役所・医療機関への連絡
順を決め、日程を押さえる。

“わからない”をこの段階で早めに
共有すると、手続きは想像より
スムーズに進みます。

1〜3日目　4〜7日目　8〜14日目

NotebookLM

実践メモ：最初の14日間（8〜14日目）

提出前の「最終確認」で修正を防ぎます。



提出前に支援員と最終確認し、修正ポイントを潰してから申請する。

提出な支援員を仮証し、おがやる
といかなり、こびる事前恵をも
申請することにあります。

1〜3日目　4〜7日目　8〜14日目

NotebookLM

手続き完了はゴールではありません



利用開始後の生活リズムや
通所負担まで一緒に設計することが、
長く継続するための秘訣です。



NotebookLM

事例：チームプレイで手続きを短期間で完了



悩み：必要書類が分からず、
手続きが進まない状態。

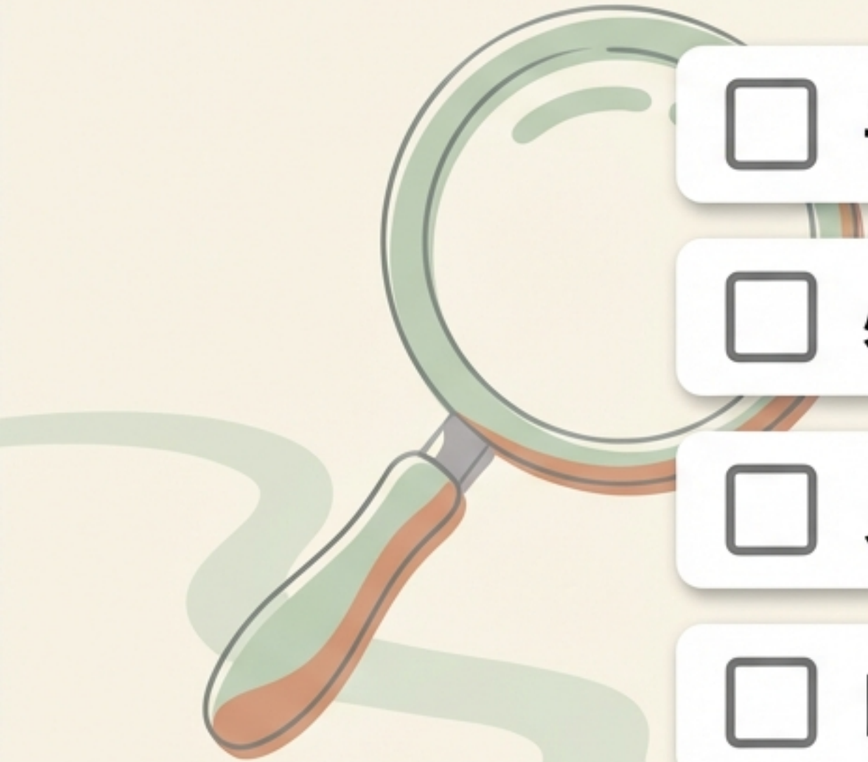


変化：見学時に必要書類を確認。
相談支援と家族で役割分担し、
予定通り利用開始！

NotebookLM

今のあなたの「負担」はどこにありますか？

気になる項目にチェックを入れてみてください。



- [ ] 手続きの流れに不安がある
- [ ] 必要書類を整理して進めたい
- [ ] 見学前に希望条件を整理したい
- [ ] 開始後の生活設計も考えたい



1つでも当てはまれば、それが次の行動を決めるヒントになります。

NotebookLM

アイデンド（就労継続支援B型）のサポート体制



1. 見学時に手続きフローと必要書類を具体的にご案内（次の行動が明確に）



2. 関係機関との連携を前提とした開始支援



3. 生活リズムの変化に合わせた無理のない通所設計

NotebookLM

支援員からのワンポイントアドバイス



手続きで止まるのは珍しいことではありません。分からない点を早めに共有してもらえれば、順番整理して着実に進められます。一緒に一つずつクリアしていきましょう。

NotebookLM

利用手続きに関するよくある質問

Q. 受給者証がないと見学できませんか？

A. 受給者証なしでも見学可能です。ミスマッチを防ぐため、手続き前の雰囲気確認をおすすめします。

Q. 手続きにはどれくらい時間がかかりますか？

A. 自治体によりますが、数週間〜1か月程度です。必要書類を先に揃えるとスムーズです。

Q. 家族の同席は必要ですか？

A. 必須ではありませんが、同席できると情報共有が進みやすいです。本人が話しやすい形を優先します。

NotebookLM

まずは「次になにをするか」を明確にすることから

- ✓ 1. 見学と相談から始めるのが基本
- ✓ 2. 必要書類を事前確認するとスムーズ
- ✓ 3. 順番に進めれば、過度に難しくありません



不安がある方は、まずはお気軽に見学にお越しください。
できる範囲を見極めながら、一緒に進めていきましょう。

NotebookLM